

広島ガス株式会社 第162期中間報告書

(平成27年4月1日～平成27年9月30日)



株主の皆さまへ

平素は、当社グループの事業運営につきまして、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当第2四半期における日本経済は、企業収益の改善や個人消費に持ち直しの動きがみられるなど緩やかな回復基調となりましたが、海外景気の下振れ懸念等もあり、引き続き先行き不透明な状況で推移いたしました。

エネルギー業界におきましては、平成28年からの電力の小売全面自由化が決定したことに加え、本年6月には国会においてガスの小売全面自由化を含む改正ガス事業法が成立し、ガス・電力市場への新規・相互参入の動きが高まるなど、ガス事業を取り巻く環境は大きく変化しつつあります。

このような情勢のもと、当社および当社グループは、株主さま・お客さま・地域社会の皆さまから信頼され、選択され続ける企業グループをめざし、懸命な努力を重ねてまいりました。

ここに、当第2四半期の経営概況につきましてご報告申し上げます。

平成27年11月
代表取締役社長 社長執行役員

田村 豊 浩

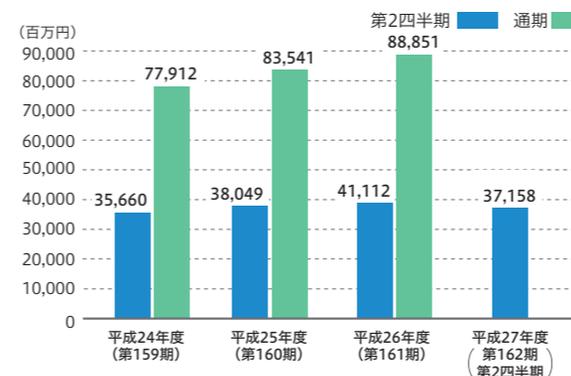


目次 contents

- ごあいさつ……………1
- 第162期第2四半期の営業概況……………2
- 経営の考え方と取り組み……………3
- TOPICS……………5
- 四半期連結財務諸表……………7
- アンケート結果のご報告……………9
- 会社の概況……………10

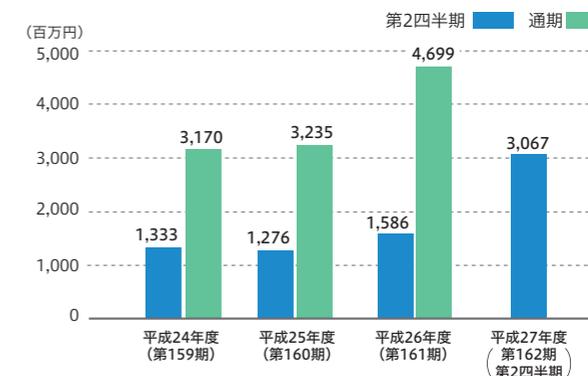
第162期第2四半期の営業概況 営業実績

連結売上高 37,158 百万円 前年同期比 9.6%減少



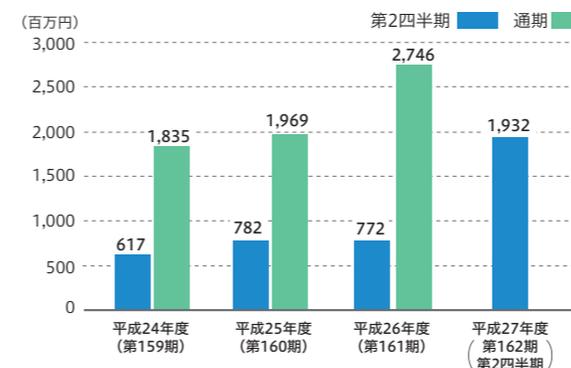
ガス事業における原料費調整制度適用に基づく販売単価の低下等により、前年同期と比べ、9.6%減少しました。

連結経常利益 3,067 百万円 前年同期比 93.3%増加



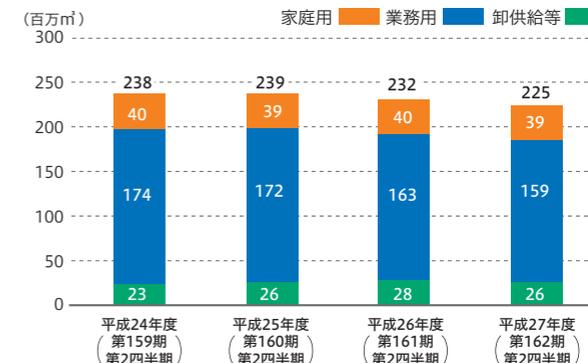
原油価格の低下に伴う原材料費の減少等により、前年同期と比べ、93.3%増加しました。

親会社株主に帰属する四半期純利益 1,932 百万円 前年同期比 150.0%増加



連結経常利益に法人税等を加味した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期と比べ、150.0%増加しました。

都市ガス販売量



大口を中心とした業務用販売量の減少等により、前年同期と比べ、3.3%減少し、225百万m³となりました。

経営の考え方と取り組み

安定的な基盤整備の構築

当社グループは、東日本大震災とそれに伴う電力需給逼迫に端を発したエネルギー基本計画の見直し、電力、ガス事業制度改革の進展などの外部環境の変化に対応できる安定的な基盤整備の構築を進めています。

平成24年度から着工しました廿日市工場の栈橋機能拡大工事につきましては、本年12月の完成が目前に近づいており、完成後は現在の小型LNG船に加え大型となるLNG標準船の受入が可能となります。また、併せて廿日市工場から広島市内に向けた高圧幹線の延伸を図る「広島湾岸幹線」の整備を進めるなど、さらなる安定供給体制を強化するための製造・供給インフラの整備を計画的に進めています。



廿日市工場の栈橋機能拡大工事(平成27年12月完成予定)

環境にやさしく、安心・安全で快適な暮らしの創造



ガストピア安芸(平成27年9月オープン)

当社グループは、快適で便利な生活をめざし、多様化かつ高度化するお客さまのニーズに対応し、電気・熱等のマルチエネルギー供給、エネルギーの高度利用等、お客さまが望まれるサービスを提供してまいります。

家庭用では家庭用燃料電池「エネファーム」をはじめとする分散型熱電併給システムなどの省エネ機器の一層の普及促進を図り、太陽光発電と組み合わせたW(ダブル)発電システムの提案を通じて、省エネ・省CO₂で環境にやさしいエネルギーシステムを、お客さまに提案しています。

業務用では、分散型熱電併給システムであるコージェネレーションシステム、夏場の電力ピークカットができるガス空調などを通じて省エネ、エネルギーセキュリティの向上を提案しています。

また、お客さま接点業務を充実させるためにショールームの新設を進めており、本年7月にはガストピア呉(広島県呉市)をリニューアルし、9月にはガストピア安芸(広島市安芸区)を新たにオープンしました。

強靱な企業グループの構築

当社グループは、機能の再構築と経営体質の強化を図るため、エネルギー市場自由化も踏まえた施策原資の確保も踏まえ、経営資源の効率的かつ効果的な活用に向けた取り組みを推進します。また、エネルギー市場自由化後の施策展開も視野に入れたグループ機能・組

織・業務のあり方を検討し、グループ各社の収益事業について、既存事業のあり方を検証しつつ、エネルギー市場の自由化も見据えた新たな事業展開を実施します。

また、グループ各社が連携してグループ経営管理やコーポレート・ガバナンスの強化に取り組んでいます。

公正かつ透明で風通しの良い組織への変革

当社グループは、コンプライアンスに則った公正で透明性のある事業活動を推進するため、広島ガスグループ全従業員の企業倫理・コンプライアンス意識の効果的な向上を図り、内部統制システムのさらなる充実を図ることにより、事業活動および財務報告の適正確保に努めています。併せて、ステークホルダーの皆さまからの信頼向上に向け、IR活動を積極的に展開し、適時・適切

な情報発信を行っています。

また、地域のエネルギー供給事業者として、バドミントン部による地域の学校でのバドミントン教室の開催、出張授業やスーパーサイエンスミュージアム等のエネルギー教育や食育等の次世代教育など、地域活性化・発展のための活動を推進するとともに、環境教育支援などの環境啓発活動等にも積極的に取り組んでいます。

グループの成長を担う人材の育成

当社グループは、地域のエネルギー供給を担う企業グループとして、基礎知識、必要な能力および必要な感覚・意識を合わせ持ったバランスの取れた人材の育成をめざすとともに、お客さま満足度の向上、エネルギーの安定供給に向け、技術・技能伝承を推進するため、技能講習、保安業務教育、管理者研修等に加え、定期的にコンプライアンス研修や人権啓発研修を実施しています。

また、従業員の健康管理、メンタルヘルス対策、労働時間の適正な管理等により従業員が働きやすい環境づくりを推進し、本年3月には経済産業省と東京証券取引所から「健康経営銘柄」に選定されました。



コンプライアンス研修会

TOPICS | 地域社会とのかかわり

広響ホットコンサート

お客さま、地域の皆さまへの日ごろの感謝の気持ちを込め、『広響ホットコンサート』を毎年9月に開催しています。



サンフレッチェ広島 「広島ガス スポンサーゲーム」

地元プロサッカーチームであるサンフレッチェ広島のサポートと地域の活カアップを目的として、毎年『広島ガス スポンサーゲーム』を開催しています。



スキー部

スキー部所属でスノーボード・アルペン競技の竹内智香選手が、本年1月にオーストリアで開催された世界選手権の平行大回転で銅メダルを獲得。2014-2015シーズンワールドカップ大会総合4位の成績をおさめました。

地域イベントを通じて皆さまとの交流を深めながら、今後も感動と勇気を与えられるように努力してまいります。



竹内選手を起用した当社イメージ広告

バドミントン部

平成7年3月に創部した女子実業団チームである当社バドミントン部は今年で創部20周年を迎えました。

現在、日本リーグ1部に所属し、上位進出をめざして日々練習を積み重ねています。バドミントン講習会などを通じて、地域の子供たちにもスポーツの楽しさを伝えています。

▶▶▶広島ガスバドミントン部ホームページ【<http://www.hiroshima-gas.co.jp/com/bad/>】



広島ガスバドミントンクリニック

次世代教育への取り組み

「出張授業(サイエンスショー、エコ・クッキング※教室 他)」や「スーパーサイエンスミュージアム」などを実施し、エネルギー・環境分野に関する次世代教育に積極的に取り組んでいます。

(※「エコ・クッキング」は、東京ガス(株)の登録商標です)



四半期連結財務諸表

四半期連結貸借対照表

平成27年9月30日現在

資産の部	
固定資産	76,650
有形固定資産	59,980
製造設備	17,534
供給設備	26,521
業務設備	3,976
その他の設備	7,682
建設仮勘定	4,265
無形固定資産	687
投資その他の資産	15,982
投資有価証券	9,679
その他投資	6,558
貸倒引当金	△ 255
流動資産	20,878
現金及び預金	8,350
受取手形及び売掛金	4,787
商品及び製品	676
原材料及び貯蔵品	4,996
その他流動資産	2,084
貸倒引当金	△ 16
資産合計	97,529

(単位:百万円)

負債の部	
固定負債	34,643
社債	10,000
長期借入金	19,641
役員退職慰労引当金	350
ガスホルダー修繕引当金	340
退職給付に係る負債	4,011
資産除去債務	107
その他固定負債	191
流動負債	21,521
1年以内に期限到来の固定負債	3,987
支払手形及び買掛金	4,600
短期借入金	500
未払法人税等	1,099
コマーシャル・ペーパー	4,000
その他流動負債	7,334
負債合計	56,165
純資産の部	
株主資本	36,904
資本金	5,181
資本剰余金	957
利益剰余金	31,486
自己株式	△ 721
その他の包括利益累計額	2,440
その他有価証券評価差額金	2,827
繰延ヘッジ損益	△ 32
退職給付に係る調整累計額	△ 353
非支配株主持分	2,019
純資産合計	41,364
負債純資産合計	97,529

四半期連結損益計算書

平成27年4月1日から平成27年9月30日まで

科目	金額
売上高	37,158
売上原価	22,995
(売上総利益)	(14,163)
供給販売費及び一般管理費	11,367
(営業利益)	(2,795)
営業外収益	546
受取利息	3
受取配当金	77
持分法による投資利益	190
C N G 販売収益	122
雑収入	151
営業外費用	273
支払利息	176
雑支出	97
(経常利益)	(3,067)
(税金等調整前四半期純利益)	(3,067)
法人税、住民税及び事業税	813
法人税等調整額	185
(四半期純利益)	(2,069)
非支配株主に帰属する四半期純利益	136
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,932

(単位:百万円)

四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

平成27年4月1日から平成27年9月30日まで

(単位:百万円)

営業活動によるキャッシュ・フロー	5,114
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,733
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,366
現金及び現金同等物に係る換算差額	5
現金及び現金同等物の増減額	19
現金及び現金同等物の期首残高	6,840
新規連結及び非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	400
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,260

【ご参考】

単体営業成績の概要

平成27年4月1日から平成27年9月30日まで (単位:百万円)

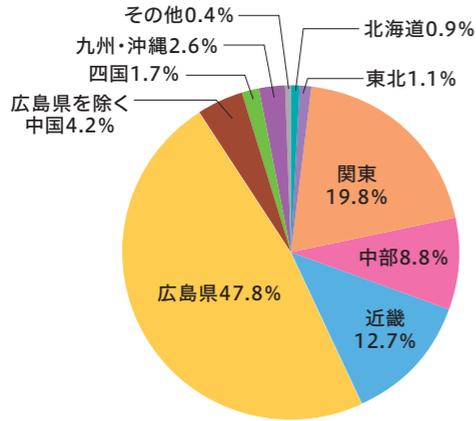
売上高	28,654
営業利益	1,377
経常利益	1,727
四半期純利益	1,077

アンケート結果のご報告

当社は、株主の皆さまのご意見を伺うため、昨年に引き続き、本年6月にアンケートを実施させていただきました。
アンケートでは、株主の皆さまから多くのご意見を頂戴し、心よりお礼申し上げます。
紙面の都合上、一部ではございますが、アンケート結果をご報告させていただきます。

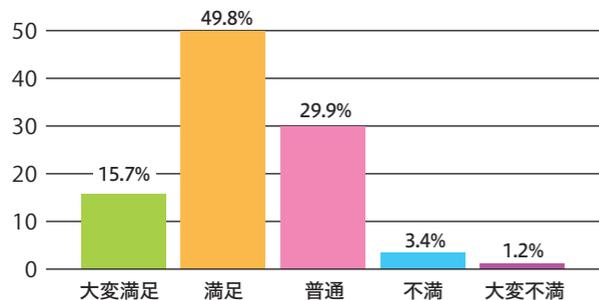


株主さまの居住地別構成



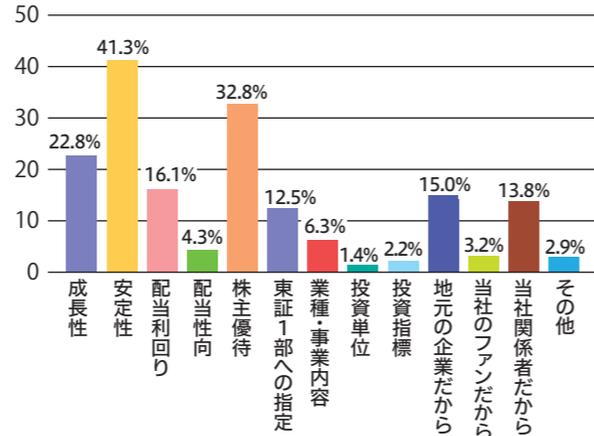
株主優待制度の導入や本年3月の東証1部への指定により、昨年に引き続き広島県外の株主さまが増加しております。

株主優待制度の満足度をお聞かせください。



株主の皆さまよりいただいたご意見・ご要望は、今後の経営やIR活動の参考とさせていただきます。
来年以降もアンケートを実施してまいりますので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

当社株主を購入する際、重視されたことは何ですか。 (複数回答可)



昨年に引き続き、安定性や株主優待を重視された株主さまが多く見られますが、成長性を重視された株主さまが昨年に比べ大幅に増加しております。

株主さまからの声

東証1部上場おめでとうございます。御社の今後の発展と優待拡充を期待しています。

長期保有できるよう、配当と株主優待の内容の充実を期待する。

今回も株主の皆さまより、多くのご意見を頂戴いたしました。今後も、株主の皆さまのご期待に添うべく施策を講じてまいります。

会社の概況

株式の状況 (平成27年9月30日現在)

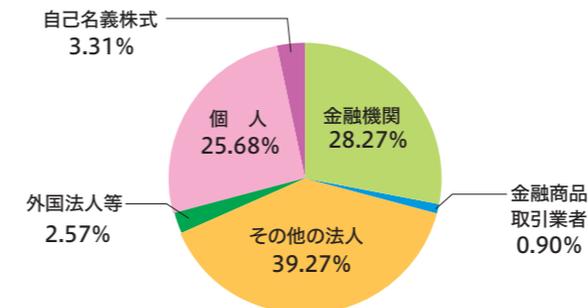
●発行可能株式総数	240,000,000株
●発行済株式の総数	67,998,590株
●1単元の株式の数	100株
●株主数	4,986名

大株主の状況

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
岩谷産業株式会社	7,607	11.57
明治安田生命保険相互会社	3,855	5.86
三菱商事株式会社	2,991	4.54
株式会社広島銀行	2,840	4.31
日本生命保険相互会社	2,376	3.61
広島電鉄株式会社	1,860	2.82
米田正幸	1,852	2.81
第一生命保険株式会社	1,780	2.70
西部瓦斯株式会社	1,420	2.15
双日株式会社	1,350	2.05

※持株比率は自己株式(2,249,978株)を控除して計算しております。

所有者別分布状況 (平成27年9月30日現在)



会社概要 (平成27年9月30日現在)

本社所在地 | 広島市南区皆実町二丁目7番1号
 設立 | 明治42年10月30日
 資本金 | 5,181,500,096円
 従業員数 | 676名
 主要な事業内容 | (1)ガス事業
 (2)ガス器具の販売
 (3)液化天然ガスの販売

役員 (平成27年9月30日現在)

代表取締役会長	深山英樹
代表取締役社長	社長執行役員 田村興造
取締役 常務執行役員	中村治
取締役 常務執行役員	山本宏之
取締役 常務執行役員	松藤研介
取締役 執行役員	藤原泰蔵
取締役 執行役員	谷村武志
取締役	角廣勲
取締役	松村秀雄
取締役	椋田昌夫
取締役	北前雅人
常勤監査役	伊藤博之
常勤監査役	高崎知晃
監査役	武井康年
監査役	田中優次
執行役員	久保賢司
執行役員	小原健太郎
執行役員	中川智彦
執行役員	田村和典
執行役員	泉博之
執行役員	池上博文
執行役員	沖本憲一

株主優待について

当社は、平成27年3月末現在の当社株主名簿に記載または記録された500株(5単元)以上の株式を保有されている株主さまを対象として、株主優待品をご送付させていただきました。

これからも、優待内容が株主の皆さまにとりましてさらに魅力あるものとなるよう、努めてまいります。

《平成27年 株主優待品》



詳しくは当社ホームページをご覧ください。

広島ガス 株主優待

検索

*500株以上2,000株未満保有の株主さま → 図書カード(1,000円分)

*2,000株以上保有の株主さま → 下記の広島県特産品より1点(5,000円相当)

賀茂鶴 大吟醸 双鶴 (賀茂鶴酒造)	広島こだわり 調味料セット	広島牛ステーキセット (肉処 勝伊)	せら高原の特別栽培米 (オクモト)
蒲鉾詰合せ (桂馬蒲鉾商店)	広島レモン菓子セット	熊野化粧筆 (仿古堂)	ヤング・プロフィット万年筆 (セーラー万年筆)

株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 基準日 定時株主総会 3月31日
剰余金の配当 期末 3月31日
中間 9月30日
上記のほか必要があるときは、あらかじめ公告して定める日
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 特別口座の口座管理機関 同上
- 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502
大阪府大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
TEL 0120-094-777(通話料無料)
- 公告方法 日本経済新聞、中国新聞に掲載する
- 単元株式数 100株
- 証券コード 9535

(ご注意)

1. 株主さまの住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



広島市南区皆実町二丁目7番1号
<http://www.hiroshima-gas.co.jp/>



UD FONT

見やういユニバーサルフォントを採用しています。

表紙写真/秋の帝釈峽と神龍湖(広島県庄原市)